

第26回 P Iフリー大会

競技課題の内容

【別記①】2級クラス	PCS (SS、PE、IN) ファクター：1.8 (全PC共通) 転倒：-0.2
a) ジャンプ	最大4
・ジャンプ2個で構成されるジャンプ・コンビネーションまたはジャンプ・シークエンスを2回含むことができる。 ・第一ジャンプは異なった4種類を含むこと。(回転が異なっても同じ種類とする。) ・少年クラスは、内1つはアクセル型ジャンプでなければならない。(ワルツジャンプ不可) ・成年クラスは、アクセル型は任意。(ワルツジャンプ不可) ・ただし、同じ種類のジャンプは2個まで(回転数が異なっても同じ種類とする)	
b) スピン	最大2
・1つは1ポジションのスピンの自由、基本姿勢で5回転以上 ・1つはスピンコンビネーション(足換えは自由、10回転以上) ※フライングエントリーは両スピンとも可。	
c) ステップ・シークエンス	最大1
・氷面を十分に利用したステップ・シークエンス ※1/2以上で認定する。	
【別記②】1級クラス	PCS (SS、PE、IN) ファクター：1.5 (全PC共通) 転倒：-0.2
a) ジャンプ	最大4
・ジャンプ2個で構成されるジャンプ・コンビネーションまたはジャンプ・シークエンスを1回含むことができる。 ・第一ジャンプは異なった4種類を含むこと。(回転が異なっても同じ種類とする。) ・ただし、同じ種類のジャンプは2個まで(回転数が異なっても同じ種類とする) ※成年クラスは、ワルツジャンプ可。少年クラスは、ワルツジャンプ不可。	
b) スピン	最大1
・1ポジションのスピンの自由、基本姿勢で5回転以上 ※フライングエントリー可。	
c) ステップ・シークエンス	最大1
・氷面を十分に利用したステップ・シークエンス ※1/2以上で認定する。	
【別記③】初級クラス	PCS (SS、PE、IN) ファクター：1.2 (全PC共通) 転倒：-0.2
a) ジャンプ	最大4
・ジャンプ2個で構成されるジャンプ・コンビネーションまたはジャンプ・シークエンスを1回含むことができる。 ・第一ジャンプは異なった4種類を含むこと。(回転が異なっても同じ種類とする。) ・ワルツジャンプ可。	
b) スピン	最大1
・1ポジションのスピンの自由、基本姿勢で5回転以上 ※フライングエントリー不可。	

プログラムの後半にジャンプ開始しても基礎値(SOV)を1.1倍しない。
ワルツジャンプはベースバリュー0.3で認定する。
ステップ・シークエンスの長さはリンク長辺の1/2以上あれば認定する。